講義名	スポーツ科学演習 A (卓球・バドミントン)			授業形態		その他					
		日日 · 苯甘口 。 D郊 口 。 D · 7日	後期 火曜日 1時限	•		授業中	適宜資料を配布する。				
担当教員	伊藤 淳	用調朔 唯口 中限	1000 八曜日 1 时以								
		単位数 2 履修	開始年次 1年生	ナンバリング・コ トド SP0130)						
主題と概要						授業計	ī				
本科目は、全等 現在の日常生活 施し、生涯にわれ	学共通科目における教養科目の健康スポーツ科学分野の1つであ は、非常に利便性が高まっているが、一方で身体活動量が著し たって健康の保持・増進につとめる必要性が高まってきている。	る。 く減少する傾向がみられる。そ また、我が国は、调休 ̄日制の	その結果、生活習慣病の発症が の導入などにより自由時間が増	が増加している。そのため、日常生活のF B大してきており、それらの時間をスポー	中で意識的にスポーツを実 ーツやレクリエーションに	1 . ガ・マン	** 「ダンス 点技の基礎技術について、網ペアおくこと (2時間)	<u> </u>			
本科目は、全学共通科目における教養科目の健康スポーツ科学分野の1つである。 現在の日常生活は、非常に対像性が商素もているが、万元号体活動量が着しく減少する傾向がみられる。その結果、生活習慣病の発症が増加している。そのため、日常生活の中で意識的にスポーツを実 施し、生涯したって位養の役場・増進にこともある必要性が高まってきている。また、我が国は、遺体二日制の導入などにより自由時間が増大してきており、それらの時間をスポーツやレクリエーションに 貸やそうとする人々が増えてきている。 本科目では、レクリエーション種目とパドミントンを実践することで、生涯にわたって積極的なスポーツの参加につながるような授業を展開する。 授業では、種目のルールや採料の器骨、上達に向けて、受護生目が課題を発見し、解決ができるように取り組んでもらう。そして、現状を正確に把握し、解決に向けた具体的な段取りを明らかにできる ようにするために、物帯に対して、自じ造んで消費を起こしてもらいには、					【復習	学体の基礎技術について、調べてのくこと。(2時間 授業内容を振り返り、ワークシートを提出する(2時間 ま、基礎技術(フォアハンド、バックハンド) 東接着	引)。				
接案では、種目のルールや技術の音符・上達に向けて、受講生目もが課題を発見し、解決ができるように取り組んでもらう。そして、現状を止幅に把握し、解決に向けた具体的な映取りを明らかにできる ようにするために、物事に対して、自ら達んで行動を起こしてもらいたい。											
						【予習 【復習 4 . 卓	実施テーマについて、調べておくこと。(2時間)。 授業内容をまとめ、ワークシートを提出する(2時間) * 基礎技術(サービス、レシープ、スマッシュ)).			
						【予習 【復習 5 点	実施テーマについて、調べておくこと。(2時間)。 授業内容をまとめ、ワークシートを提出する(2時間) * 其様技術 総合練習).			
						【予習	、実施デーマについて、調べておくこと。(2時間)。 授業内容をまとめ、ワークシートを提出する(2時間)。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・).			
到達目標						【予習	、実施テーマについて、調べておくこと。(2時間)。 授業内容をまとめ、ワークシートを提出する(2時間)。).			
1.「健康」獲得の方法を修得できるようになる。 2. 歴史やルール、基礎技術を理解し、説明できるようになる。 3. 基礎技術を得し、生涯にかたるスポーツ実験の礎とすることができるようになる。						【予習 【復習	/ ・				
3 . 基礎技術を修得し、生涯にわたるスポーツ実践の礎とすることができるようになる。					8 . 八 【予習 【復習	8 . パドミントンの歴史、ルール、ゲームの進め方の確認 【予習】パドミントンの基礎技術について、調べておくこと。(2時間)。 【復習】授棄内容を振り返り、ワークシートを提出する(2時間)。					
						9 . 八 【予習 【復習	「ミントン 基礎技術(サービス、クリアー) 実施テーマについて、調べておくこと。(2時間)。 授業内容をまとめ、ワークシートを提出する(2時間)).			
						10 . パ 【予習 【復習	・ミントン 基礎技術(ドロップ、ヘアピン) 実施テーマについて、調べておくこと。(2時間)。 授業内容をまとめ、ワークシートを提出する(2時間))			
						11.バ 【予習	ミントン 基礎技術(ドライブ、スマッシュ) 実施テーマについて、調べておくこと。(2時間)。 振楽中のをまとり、ロインシーを提出する(2時間)	, ·			
						12. 八	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	,			
提出課題						13. 八	技業内容をまとめ、ソークシートを提出する(2時間) ミントン 基礎技術 総合練習 実施テーマについて、調べておくこと。(2時間)。				
授業時に指示を	f 8.					14.バ 【予習	投業内谷をよどの、ワークシートを提出する(2時間) ミントン 基礎技術 総合練習 実施テーマについて、調べておくこと。(2時間)。)。			
						【復習 15.ま 【予習	授業内容をまとめ、ワークシートを提出する(2時間): あ(課題提出) 基礎技術の修得方法について、調べておくこと。(2周 授業内容をまとめ、ワークシートを提出する(2時間):)。 時間)。			
						【復習	授業内容をまとめ、ワークシートを提出する(2時間)) 。			
	- や小テスト等)に対するフィードバックの方法					运業取	§(アクティブ・ラーニング)				
授業時に、講評を	をおこなう。					又乘7/2	ア: PBL (課題解決型学習)			イ:反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)	
							ウ:ディスカッション、ディベート オ:ブレゼンテーション			エ:グループワーク	
							オ: プレビンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれ	ルにも該当しない場合)	_	カ:実習、フィールドワーク	
						卒業認:	E・学位授与の方針と当該授業科目の関連	味に甘澤」で自につけてもノ水き溶筋、此	: th	「百日ヤト75、 (株本フポール)が出のカリナュミルポリント (香料ナスニレが77本ス	
評価の基準						集団	日を受講し、日禄を埋成することで、本子の子王が千来 や個人でスポーツ実践へ取り組む中で、明るく元気で、 ず」の精神を育むことができる。また、問題点やその要	時に共通して多につけておくべき貝員・能 どのような場所でも物怖じすることなく、 因を発見し、自らが進んで取り組めるよう	誰とでも になる。	項目のよび、唯族スポープ付予のガッキュングホップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
授業実施時間数 授業中の評価	牧の4回以上欠席した者は単位を認定しない。 : 授業態度・実技点など・・・・・・80% : レポート課題・・・・・・・20%					本料目を受講し、目標を連続することで、本学の学生が存棄物に共通して毎につけておくべき補質・能力の5項目および、健康スポーツ科学のカリキュラムがリシーへ開酵することができる。 無知や個人でパーツ実際へ取り組むやす。日おく云気で、色のような場所でも物能しずることなく、誰とでもしっかり、智麗をなりすことができ、逆原でもたくましく含き状力、フまり、"アフカ のびのび へ こたわず"の解神を育むことができる。また、問題点やその要因を発見し、自らが進んで取り組めるようになる。そして、他者に働きかけ、協力して課題へ取り組むことにより、円滞なコミュニケーションをとるこ とができるようになる。 生涯にわたってスポーツと関わったり、健康の維持・増進に努めたりすることができるような知識を得て、理解することができる。 以上は、全手部・子科の内閣学生へ共通じている。					
期末期の計画	: レバート 研え姓・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・										
屋板にまれょう	この注意・助言他										
						双方向:	授業の実施及びICTの活用に関する記述				
・機性的に楽しる・天候によって打き・授業計画は学習	加に適した服装およびシューズを着用すること。 4、けじめある態度で授業に参加すること。 9業計画の変更がある。 2内容をより充実させるために、受講者の技術度、習得度に応じ	て変更することがある。									
						主教奴	後の有無及び活用				
						大切經	KV PM/XU/IIII				
教科書											
.使用しない。.											
						備考					
参考図書											
<u> </u>		+	+	+	+						
					+						
					1	١ ــــــ					